

# プログラミング実習

## 第1回授業資料

授業ガイダンス

講義担当：清水 哲也([shimizu@info.shonan-it.ac.jp](mailto:shimizu@info.shonan-it.ac.jp))

# 授業全体ガイダンス

- 【重要】 本日の出席について
- 授業担当者と授業教室の紹介
- 授業内容の確認
- 【重要】 授業の進め方
- クラス分けアンケートについて
- その他

## 【重要】本日の出席について

本日の授業の出席は以下の条件を満たすことで出席となります

1. オンデマンド資料の閲覧
2. クラス分けアンケートへ回答

条件1,2の両方を満たすことで出席となります

片方だけでは出席となりませんので注意をしてください

# 授業担当者と授業教室の紹介

教員	教室	建屋
熊谷先生	H304A教室	本館3階
若田先生	1301教室	1号館3階
マハブービ先生	1404教室	1号館4階
川上先生	H304B教室	本館3階
清水	1302教室	1号館3階

# 授業内容の確認

## 授業の目的と進め方（シラバスより抜粋）

プログラミング基礎に引き続いて，C 言語と Java 言語を用いてプログラミングの理解を深めるのが目的である．本授業では，C 言語と Java 言語に共通する基本的な構造と機能について学ぶ．さらに，C 言語では，配列や関数について深く学び，Java 言語では，メソッドの基礎を身につける．また，データの入出力に関するスキルも身につける．

次に，重要かつ基本的なアルゴリズムについても解説する．これにより，標準関数，再帰関数，数学関数のアルゴリズムの理解，及び，プログラムでの使い方を習得する．最終的には，関数などを利用した中規模プログラムの作成を実習として行い，そのスキルを身につける．

# 授業内容の確認

## まとめると

- C 言語と Java 言語に共通する基礎を学びます
- C 言語では，配列や関数をメインで学びます
- Java 言語では，メソッドの基礎をメインで学びます
- それぞれの言語でアルゴリズムを学びます
- 中規模プログラムの開発を実習して行います

## 【重要】授業の進め方

- 授業担当者5名がそれぞれテーマを持って授業を行います
- 各クラスでは，C言語，Java言語，学習テーマを実施します
- クラスの授業内容は先生によって異なります
- 扱う言語の順番も授業回数も異なります

# クラス分けアンケートについて

以下の注意事項を確認の上，受講したいクラスの第1希望～第5希望を記入してください．

## <注意事項>

- 定員：各クラス50名～55名
- 定員内の場合，基本的に全員希望のクラスの受講が可能です
- 定員オーバーの場合，担当教員の基準で抽選を実施します
- 選外となった学生は第二希望のクラスで調整を行います
- 以降同じ処理を繰り返します



# クラス分けアンケートについて

アンケート URL: <https://forms.gle/xHdCNu3o8QEP6jit5>

アンケート回答期間: 9月19日(金) 9時～9月22日(月) 18時まで

## アンケートへの回答が無い学生

- ・ 本人の意思に関係なくクラス分けを行います
- ・ 9月19日(金)の授業は欠席となります

アンケート結果は 9月25日(木) に全体Moodleコースにアップします。  
学生は結果をみてクラス毎のMoodleコースに登録をしてください。

# その他

## 再履修学生へ

- 人工知能専攻，情報工学専攻の学生さんは履修可能です
- 情報メディア専攻の2年生の学生さんは一度CCE担当教員と相談の上履修してください